

第1回 ～ 一般病院の増改築(全面建替)編 ～

法人理念である『共生（ともいき）』の精神に基づき
「保健・医療・福祉」のトータルサポートを実現

ー北海道札幌市 社会福祉法人さっぽろ慈啓会 慈啓会病院ー



【施設概要】

病床数：235床（一般48床、療養88床、精神99床）

関連施設：慈啓会養護老人ホーム、慈啓会特別養護老人ホーム、特別養護老人ホーム札幌市稲寿園、慈啓会老人保健施設、慈啓会ふれあいの郷養護老人ホーム、札幌市菊寿園、札幌市拓寿園

URL <http://www.sapporojikeikai.or.jp/>

【計画概要】

慈啓会病院は、昭和23年に開設、その後昭和42年に本館を新築し、地域のニーズに即しながら順次増床してきたが、本館部分の老朽化が著しく大規模な建替え工事を計画するに至る。この計画を実施するにあたっては、法人の経営理念である『共生（ともいき）』に沿って、「より良い医療を、より適切かつ効率的に提供すること」を目的に需要の多い個室の増加やユニットケア、認知症治療病棟などを整備し、療養環境を改善するとともに、職員に対してもより高度な業務に対応できるよう職場環境の改善を図った。

【計画を進めるなかで苦心した点】

この計画は国の医療施設近代化施設整備事業補助金を活用して進められたが、当初は初年度に50%補助されるものの、翌年度以降は未確定な部分もあり、資金調達については、自己資金とともに総事業費の約6割を福祉医療機構から調達し、不足した場合は市中銀行からの借り入れも視野に入れていた。

結果として補助金が満額交付されたため、市中銀行からは繋ぎ資金としての対応のみとなったが、機構からはこれまで他施設でもお世話になっており、当院の計画を十分に理解したうえで適切に対応いただけたと思う。

【今後の事業展望等について】

まだ、竣工したばかりであるので、現時点では施設のより効果的な利用に力を注いでいる段階である。近年は在宅医療の必要性が高まっており、在宅医療の充実を図り、外来、入院、在宅医療と一貫した診療サポート態勢で地域に根ざした病院であり続けたい。



リハビリテーション室



MRI室